

茅ヶ崎市立鶴が台中学校

鶴が台

若き心 集まるところ

8月



令和2年8月号 校長 伊藤 盛人

コロナ禍に負けずに夏休みを過ごそう

2週間の休みを有意義なものに

いよいよ、本校は明日8月1日（土）から8月16日（日）まで夏休みに入ります。本校では、初めての夏休みという1年生もいれば、2度目の夏休みで勝手がわかる2年生もいます。さらに、これが中学校最後の夏休みという3年生もいます。いずれにして新型コロナウイルス感染症の影響で今年の夏休みは2週間の短期間になりますが、その分、各自が有意義な夏休みにしてもらいたいと思います。

再開後の学校は順調です 新しい生活様式に ご協力ありがとうございます

6月1日（月）から学校が再開し、2か月が経過しました。例年ならば夏休みとなる7月20日以降の暑さ対策が心配でしたが、生徒一人ひとりの工夫で暑さを乗り越えることができたようです。また、ご家庭においても学校再開後、新型コロナウイルス感染症防止の「新しい生活様式」へのご協力ありがとうございました。ここで2週間のお休みに入ります。しっかり英気を養ってもらって、8月17日（月）に再び元気な姿を見せてもらいたいと考えています。



3年生、部活動お疲れ様！ 「感動・勇気・感謝・希望」 の実践をありがとう

今月11日（土）から26日（日）の休日8日間を利用し、各運動部では、3年生のための対外試合が行われました。

いずれの会場でも3年生の最後の試合にふさわしい熱戦が続き、久しぶりに学校スローガン「感動・勇気・感謝・希望」の思いを味わうことができました。3年生のみなさん、ありがとう。3年間本当にお疲れ様でした。新型コロナウイルスの感染が心配される中、部活動をやり遂げたみなさんの姿に私はとても感動しました。

1, 2年生のみなさんはこの後、各部の伝統をしっかり引き継いで次のチームに臨んでください。



こんな時だからこそ みなさんの頑張りに感謝したい

これまでコロナ禍の中でたくさんの心配事を抱えながらも無事に部活動をやり抜いた生徒たちは本当に素晴らしいと思っています。昨年まで大会を運営する中心の立場でいた私もつい「大会ができるの当たり」前とっていました。今年は、残念ながら春季、夏季大会が中止になり、大会のありがたみを痛いほど感じることになりました。とても残念で無念に感じます。

しかし、いくつかの対外試合の会場で3年生の引退セレモニーに立ち会うことができました。その中で生徒代表が、3年間支えてくださった先生や保護者への感謝を述べていました。最近の状況を考えるとこの感謝の言葉が私の胸に刺さりました。大会ができなくても自分たちを支えてくれた人の存在を生徒は感じてくれていたのだと感動しました。

保護者の皆様にはこれまで生徒の健康管理に努めていただき、ありがとうございました。深く感謝申し上げます。



「学校行事、実施に向けて思案中」 7月29日（水）1，2年生学年懇談会

夏休み直前の7月29日（水）1年生は体育館で学年懇談会を、2年生は各クラスで学級懇談会を開きました。事前にメールでお伝えしたように当日、マスクの着用、検温にご協力いただきありがとうございました。懇談会では、学年学級の近況、本年の学校経営計画、これからの学校行事の予定などをお伝えすることができました。

特に、私からは今後、心配されるコロナ禍での学校の予定について次のようにお話ししました。

「9月以降は今まで延期していた学校行事（修学旅行、宿泊研修、運動会など）の実施を予定しています。現在は実施の可能性がある限り、その方向性を探り、準備をしていこうと考えています。しかし、現在、感染者の数は緊急事態宣言のピーク時以上の高い数値を示し、実際に市内で休校を余儀なくされた学校もありました。まだまだ、予断は許さない状況は続いています。これからも、関係機関と連携を取りながら、今後の流れについて検討していきたく思います。決定事項は随時、お知らせしてまいります。よろしくお祈りします」

夏休み明けも再度、お願い 「チーム台中の底力の結集を」

夏休み明けも学校では引き続き新型コロナウイルス感染症対策に万全を期してまいります。ご家庭でも同様にご協力ください。保護者の皆様ご自身も健康管理に留意していただきたく思います。

○今年の本校グランドデザイン（5月号に掲載）の重点目標に

- ・チーム台中の底力（教育力）を発揮して現状（新型コロナウイルス感染症）を打破しよう

とあります。チーム台中とは学校の職員はもちろん、保護者の皆様であり、地域の皆様でもあります。コロナ禍に負けないためにも皆様と一つになって協力しあうことが大切です。今後のご協力をさらにお祈りします。